

1-2-3 予約変更(eAWB登録)

(1) 予約変更(eAWB登録) 画面構成

1-2-2 予約登録 参照

II. 貨物情報 (コンテナ予約)

ULD番号	品名	重量	ULD種別	状態
ULD番号1	AKN 12345	NH	ULD種別1	登録可: 貸出登録済
ULD番号2	DKN 54231	NH	ULD種別2	登録不可: 貸出登録未
ULD番号3			ULD種別3	
ULD番号4			ULD種別4	
ULD番号5			ULD種別5	
ULD番号6			ULD種別6	
ULD番号7			ULD種別7	
ULD番号8			ULD種別8	
ULD番号9			ULD種別9	
ULD番号10			ULD種別10	
ULD番号11			ULD種別11	
ULD番号12			ULD種別12	

IV. その他情報

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬

1-2-2 予約登録 参照

I. 申告情報

申告情報 ①

申告書 ②

申告書 ③

申告書 ④

申告書 ⑤

III. 貨物情報 (バラ予約)

貨物情報

貨物詳細情報

① ② ③

④ ⑤ ⑥

支払情報 / 引戻し情報

⑦ ⑧ ⑨ ⑩

V. 郵便情報

郵便情報

① ② ③

I. 申告情報

No	項目名	説明
①	動物運送申告ステータス	動物プロダクトのみ表示します。現在の申告ステータスを「未申告」「申告済」で表示します。
②	動物運送申告ボタン	押下すると動物運送申告画面に遷移します。  事前に eAWB 登録を完了していなければ表示されません。
③	危険物申告ステータス	危険物プロダクトのみ表示します。現在の申告ステータスを「未申告」「申告済」で表示します。
④	非放射性危険物申告ボタン	押下すると非放射性危険物申告画面に遷移します。  事前に eAWB 登録を完了していなければ表示されません。
⑤	放射性危険物申告ボタン	押下すると非放射性危険物申告画面に遷移します。  事前に eAWB 登録を完了していなければ表示されません。

II. 貨物情報(コンテナ予約)

凡例 ○：必須 △：条件付き必須 —：非入力項目

No	項目名	説明	必須項目
①	見込み重量	見込み重量を入力します。  スペース検索時に入力していれば、その値を表示します。入力して修正することも可能です。	○
②	品目カテゴリ	品目カテゴリを選択します。  プロダクトによってプルダウンに表示される選択肢が変わります。	○
③	内容品	内容品を選択します。  ② の選択によってプルダウンに表示される選択肢が変わります。	○
④	ULD 番号 1 ~ 12	ULD 番号を入力します。  入力欄はスペース検索時に設定した ULD 台数分表示されます。ULD マスタに存在しない ULD を入力すると登録時にエラーとなります。  TUNA コンテナの入力も可能ですが、事前に ANA 独自コードを入手してください。	○
⑤	ULD 毎計量重量 1 ~ 12	ULD 毎の計量重量が表示されます。  ATOM 21 画面「AWB 登録」に計量値を登録すると表示されます。	—

No	項目名	説明	必須項目
⑥	削除ボタン	<p>押下するとULDを削除します。</p> <p> キャンセルチャージ適用プロダクトの場合、手仕舞い時刻後に押下するとキャンセルチャージが適用されます。</p>	—
⑦	支払い種別	<p>支払い種別を「前払い」「着払い」「後払い」から選択します。</p> <p> ログインユーザ種別が後払い契約無しの場合は「後払い」選択ができません。</p> <p> 後払い契約有りの場合は「前払い」「着払い」選択ができません。</p> <p> ログインユーザ種別が代理店の場合は「前払い」の固定になります。</p>	△ <small>(郵便・無償貨物は非表示)</small>
⑧	運賃・料金の支払い方法	<p>運賃・料金の支払い方法を「現金」「クレジットカード」から選択します。</p> <p> ログインユーザ種別が代理店の場合は「現金」の固定になります。</p>	△ <small>(郵便・無償貨物は非表示)</small>
⑨	申告価額	必要に応じて申告価額を入力します。申告する必要がなければ「N.V.D」を選択します。	○
⑩	引渡方法	<p>引渡方法を「空港止め」「市内止め」「配達」から選択します。</p> <p> ログインユーザ種別が代理店の場合は「空港止め」の固定になります。</p>	○
⑪ 2024年 11月18日 改訂	ULD 番号ステータス確認 ボタン	<p>・ボタンを押下すると、貨物情報の ULD 情報一覧に入力された ULD 番号に対して、ステータス確認が実施され、確認結果が ULD 番号の右側に表示されます。(⑫参照)</p>	△
⑫ 2024年 11月18日 改訂	メッセージ表示	<p>⑪「ULD 番号ステータス確認ボタン」を押下した際に表示されるメッセージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「登録可：貸出登録済」eAWB 情報として登録ができます。 ・「登録不可：貸出登録未実施」eAWB 情報として登録ができません。 ・「登録不可：この ULD 番号は存在しません」eAWB 情報として登録ができません。 ・「この ULD はステータス確認対象外です」ANA が保有しない ULD 番号はステータス確認の対象外となりますが、eAWB 情報として登録ができます。 	△

III. 貨物情報(バラ予約)

凡例 ○：必須 △：条件付き必須 —：非入力項目

No	項目名	説明	必須項目
①	貨物個数	貨物個数を入力します。  危険物申告登録 もしくは 動物運送申告登録後に個数を変更すると申告情報が削除されます。	○
②	貨物容積	スペース検索時に入力した貨物容積(m3)が表示されます。  表示されている値から増やすことは出来ません。  貨物寸法情報を入力している場合は直接容積を変更出来ません。変更する場合は貨物寸法情報を変更します。	○
③	貨物寸法ボタン	押下すると貨物寸法入力ダイアログを表示します。	—
④	見込み重量	見込み重量を入力します。  スペース検索時に入力していれば その値を表示します。入力して修正することも可能です。	○
⑤	品目カテゴリ	品目カテゴリを選択します。  プロダクトによってプルダウンに表示される選択肢が変わります。	○
⑥	内容品	内容品を選択します。  ⑤の選択によってプルダウンに表示される選択肢が変わります。	○
⑦	支払い種別	支払い種別を「前払い」「着払い」「後払い」から選択します。  ログインユーザ種別が後払い契約無しの場合は「後払い」を選択することができません。  後払い契約有りの場合は「前払い」「着払い」を選択することができません。  ログインユーザ種別が代理店の場合は「前払い」の固定になります。	△
⑧	運賃・料金の支払い方法	運賃・料金の支払い方法を「現金」「クレジットカード」から選択します。  ログインユーザ種別が代理店の場合は「現金」の固定になります。	△
⑨	申告価額	必要に応じて申告価額を入力する。申告する必要がなければ「N.V.D」を選択します。	△
⑩	引渡方法	引渡方法を「空港止め」「市内止め」「配達」から選択します。  ログインユーザ種別が代理店の場合は「空港止め」の固定になります。	○

IV. その他情報

No	項目名	説明
①	国連番号	申告書不要危険物(冷却用ドライアイスやリチウムイオンバッテリーセクション II など)を申告する場合に、該当する国連番号を選択します。  申告書が必要な国連番号は選択することができません。(危険物マスターで設定)
②	正式輸送品目名	① で設定した国連番号の正式輸送品目名が複数存在する場合は、該当する正式輸送品目名を選択します。
③	個数	①、② で選択した危険物の個数を入力します。  危険物申告個数とこの値の合計が III-1 貨物個数を超過していると登録時にエラーになります。
④	重量(個数あたり)	①、② で選択した危険物の重量を入力します。重量申告が不要な危険物の場合は入力することができません。
⑤	単位	④ で入力した重量の単位を選択します。
⑥	ULD 番号	コンテナ予約の場合は II. 貨物情報④ で入力したコンテナ番号から危険物が収納されている ULD 番号を選択します。
⑦	削除ボタン	登録した危険物情報を削除します。
⑧	行を追加するボタン	複数の危険物情報を登録する場合に行を追加します。  行の追加は最大 50 行まで可能です。
⑨	A.到着通知(通信扱料)	オプションサービスのひとつです。申請する場合はチェックを入れます。
⑩	B.地上取次サービス	オプションサービスのひとつです。申請する場合はチェックを入れます。
⑪	C.コンテナ予約バラ引き渡し(解体料)	オプションサービスのひとつです。申請する場合はチェックを入れます。  バラ予約の場合はチェックすることができません。
⑫	D.バラ予約コンテナ引き渡し(積付料)	オプションサービスのひとつです。申請する場合はチェックを入れます。  コンテナ予約の場合はチェックすることができません。
⑬	備考	必要に応じて備考 (全角 35 文字まで) を入力いただけます。

V. 郵便情報

No	項目名	説明
①	差立日	郵便プロダクトのみ表示。必要に応じて差立日を入力します。
②	差立局	郵便プロダクトのみ表示。必要に応じて差立局を入力します。
③	到着局	郵便プロダクトのみ表示。必要に応じて到着局を入力します。

(2) 留意事項・制約事項

No	項目名	説明
1	申告内容について	当マニュアルは操作マニュアルであるため、申告にあたっては有資格者により IATA 危険物規則書に基づき申告する必要があります。
2	変更モードと照会モード (一部照会モード) について	eAWB 登録締め切り時刻前 且つ 貨物未受託の場合、項目の登録・更新が可能です。コンテナ予約の場合、複数のコンテナが登録されていても未受託のコンテナであれば番号変更や削除は可能です。締め切り時刻後 もしくは 貨物受託後でも便出発までは荷受人情報のみ変更可能です。便出発後は全ての項目が照会のみ可能です(更新不可)。
3	必須項目と任意項目の違いについて	必須ラベルが付いている項目は、全て入力もしくは選択しなければ登録(eAWB 登録完了済へ更新)ができません。それ以外の項目は入力していなくとも登録可能です。(申告書不要危険物、オプションは任意項目)

4	IVその他情報 申告書不要危険物情報 登録方法について	<p><UN1845 冷却用ドライアイス></p> <p>・コンテナ予約—下記のうち IATA 危険物規則書 包装基準 954 に基づき、ドライアイス格納方法のいずれかに基づき登録してください。</p> <p>その際、「個数×重量(個数あたり)」の重量と、ULD 内のドライアイス総重量に相違がないか留意してください。</p> <p>①ULD 内にバラバラにドライアイスが敷き詰められている場合 ※イメージ</p> <p>例)AKN43567NH 内に合計 30 キロのドライアイスを バラバラにして格納している場合</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>その他情報</p> <p>■ 特殊貨物情報(申告書不要)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>用途番号</th> <th>正式輸送品名(品名・種類・メイン(最大1部))</th> <th>包装等級</th> <th>個数</th> <th>重量(個数あたり)</th> <th>ULD番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>UN1845</td> <td>ドライアイス 90</td> <td></td> <td>1</td> <td>30 KG</td> <td>AKN43567NH</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>個数は「1」で登録し「個数(1個)×重量(30)」= 総重量 30 キロになるか確認してください。</p>	用途番号	正式輸送品名(品名・種類・メイン(最大1部))	包装等級	個数	重量(個数あたり)	ULD番号	UN1845	ドライアイス 90		1	30 KG	AKN43567NH
用途番号	正式輸送品名(品名・種類・メイン(最大1部))	包装等級	個数	重量(個数あたり)	ULD番号									
UN1845	ドライアイス 90		1	30 KG	AKN43567NH									

②ULD 内にドライアイスが包装物として入っている場合

例)AKN40967NH 内に

「10 キロのドライアイスの包装物を 2 個」「5 キロのドライアイスの包装物を 1 個」
合計 25 キロ格納している場合

その他情報						
■ 特殊貨物情報(申告書不要)						
品連番号	正式輸送品目名 分類メイン(第1) 包装等級	個数	重量(個数あたり)	単位	ULD番号	
UN1845	ドライアイス 9.0	2	10	KG	AKN40967NH	
UN1845	ドライアイス 9.0	1	5	KG	AKN40967NH	

同じドライアイス重量の包装物単位で登録し、
「個数×重量」が総重量 25 キロになるか
確認してください。

- ・2 個×10 キロ= 20 キロ
- ・1 個×5 キロ= 5 キロ

計 25 キロ



! バルクシップのコンテナ予約の場合は、②の登録方法のみとなります。
(バルクシップには①のようなむき出しのドライアイスを搭載することは認められないため)

・バラ予約—IATA 危険物規則書 包装基準 954 に基づき、下記の通り登録してください。

その他情報						
■ 特殊貨物情報(申告書不要)						
品連番号	正式輸送品目名 分類メイン(第1) 包装等級	個数	重量(個数あたり)	単位	ULD番号	
UN1845	ドライアイス 9.0	2	10	KG		
UN1845	ドライアイス 9.0	1	3	KG		

危険物個数が、貨物個数を上回らないようにすること

! いずれの申告方法においても、**個数×重量(個数あたり)**の登録方法しか認められません。(総個数×総重量の登録ではありません)

例. ドライアイス 10kg が 2 個あるケース
 正○ : 2 個×10kg → 総重量が 20kg になるので正しい
 誤× : 2 個×20kg → 総重量は 20kg が正しいのに対して、左記の登録だと総重量が 40kg になってしまう

<UN3373 生物由来物質カテゴリ-B>

品目カテゴリ: その他② プロダクト: STD

内容品: 生物由来物質カテゴリ-B

② 単体の場合

②ドライアイス同梱の場合 ドライアイス梱包のものを選択し、併せてドライアイスもご申告下さい。

③ L型放射性物質同梱の場合 L型放射性物質梱包のものを選択し、併せてL型放射性物質の情報もご申告下さい。

<L型放射性物質>

品目カテゴリ: その他② プロダクト: STD

内容品: 放射性物質(L型のみ)

①単体の場合

②ドライアイス同梱の場合 ドライアイス梱包のものを選択し、併せてドライアイスもご申告下さい。

<磁性物質>

品目カテゴリ：その他② プロダクト：STD

内容品：磁性物質

■ 特殊貨物情報(申告書不要)

国連番号	正式輸送品目名称 分類メイン(順次1 順次2) 包装等級	個数	重量(個あたり)	
UN2807	磁気材料 9 0	1		削除

+ 行を追加する



危険物申告書が必要な場合の UN2807 磁性物質の場合は、DG プロダクトでご申告下さい。

<その他>

国連番号の申告を不要とする危険物申告書不要危険物を正式輸送品目名称欄に直接入力して申告してください。

①微量危険物

品目カテゴリ：その他② プロダクト：STD

内容品：微量危険物

その他情報

■ 特殊貨物情報(申告書不要)

国連番号	正式輸送品目名称 分類メイン(順次1 順次2) 包装等級	個数	重量(個あたり)	
その他	微量危険物	1		削除

②凶器

品目カテゴリ：その他② プロダクト：STD

内容品：凶器

その他情報

■ 特殊貨物情報(申告書不要)

国連番号	正式輸送品目名称 分類メイン(順次1 順次2) 包装等級	個数	重量(個あたり)	
その他	凶器	1		削除